

全国発達支援通園事業連絡協議会
第22回全国大会in秋田実施要綱

大会テーマ 気づきの段階からの療育支援
～つながろう療育支援の輪、つなげよう豊かな地域生活へ～

開催趣旨 平成28年6月3日に公布された「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律」が平成30年4月1日から施行され、居宅訪問型児童発達支援の創設及び保育所等訪問支援の対象拡大、医療的ケア児への支援などこれまで以上に障害児支援に求められるものが増えてきています。また、放課後等デイサービスに対しては、その提供する支援内容の適正化と質の向上が求められています。

このような状況を踏まえて今大会では、「気づきから療育へのつなぎ、療育の課題」について考えていきたいと思えます。

全通連が掲げる「発達支援、家族支援、地域支援」を実践するためには、母子保健・保育・療育・教育などの連携が大切で、それぞれの地域における療育システムの構築が求められています。

東北地区では、平成13年の全通連松島大会（宮城県）から東北地区発達支援通園事業連絡協議会を県毎の持ち回りで開催してきました。療育の取り組みに県毎に独自性がありましたが、東通連を通して療育のレベルアップを図ってきました。

秋田大会を機会に、全国の療育関係者とともに療育支援のつながり、豊かな地域生活へのつながりについて学び合いたいと思えます。

1. 日 時 平成30年10月20日（土）～21日（日）
2. 会 場 秋田市立文化会館小ホール
秋田市山王七丁目3-1（Tel 018-865-1191）
3. 主 催 全国発達支援通園事業連絡協議会
全国発達支援通園事業連絡協議会第22回全国大会開催準備事務局
4. 後 援 秋田県、秋田市
5. 対象者 障害児通所支援関係者、保育・母子保健・教育関係者、保護者、行政職員
6. 定 員 350名（最大400名）
7. 参加費等 参加費 5,000円
交流会費 6,000円

8. 内容

10月20日(土)

11:40 ・受付

12:30 ・開会式
会長あいさつ
来賓あいさつ ・秋田県
・秋田市

12:50 ・基調報告 全通連事務局長 加藤 淳 氏

13:40 ・記念講演
演題「乳幼児療育と教育をつなぐ(仮題)」
～母子保健から療育そして教育へ～
講師:小枝達也氏
(国立成育医療研究センターこころの診療部統括部長)

15:20 ・パネルディスカッション
母子保健の立場から 北秋田市医療健康課 保健師
相談の立場から 仙台市アーチル 相談担当職員
療育の立場から 宮城県気仙沼市マザースホーム保育士
進行 加藤 淳 氏(全通連事務局長)
助言とまとめ 小枝達也氏

17:20 ・終了・移動

18:30 ・交流会 秋田キャッスルホテル
秋田市中通1-3-5 (Tel 018-834-1141)
アトラクション
秋田県立栗田支援学校高等部3年生による太鼓演奏

10月21日(日)

8:30 ・受付

9:00 ・全通連総会

9:30 ・行政説明 厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部
障害福祉課 障害児・発達障害者支援室
障害児支援専門官 鈴木久也氏

11:00 ・体験談 秋田県能代市の保護者

11:20 ・秋田大会を振り返って(全体のまとめ)
全国発達支援通園事業連絡協議会会長 近藤直子

12:10 ・閉会式 全通連副会長
次期開催県あいさつ(埼玉県)

12:20 ・終了